

令和8年3月2日
北九州市港湾空港局

報道機関各位

**「北九州響灘洋上ウインドファーム」
本日より営業運転開始！！
～日本最大の洋上風力拠点が生誕～**

本日、北九州響灘洋上ウインドファームが本格運転を開始したことをお知らせします。

現時点で国内最大の洋上風力発電所となる本ウインドファームは、2023年に着工し、投資規模1,700億円を投じて完成したもので、総出力22万キロワットを誇り、北九州市の約4割の世帯（約17万世帯）分の発電が可能となります。

この営業運転開始は、「世界をリードするサステナブルシティ」を目指す北九州市にとって、未来への確かな一歩となります。また、洋上風力産業の集積を目指す北九州市にとって、日本の洋上風力産業を牽引するトップランナーとしての、位置づけを確実にするものです。

これを大きな一歩として、北九州市は、「風力発電関連産業の総合拠点化」を進め、洋上風力クラスターの形成を目指します。

<問い合わせ先>

港湾空港局 洋上風力拠点化推進課
電話 093-582-2994
担当 白井（課長）

2026年3月2日
ひびきウインドエナジー株式会社

「北九州響灘洋上ウインドファーム」の営業運転開始について —国内最大規模の洋上ウインドファーム Wind KitaQ 25 始動—

当社は、本日3月2日に「北九州響灘洋上ウインドファーム」の営業運転を開始しました。

本事業は、北九州市が実施した「響灘洋上風力発電施設の設置・運営事業者公募」において、2017年2月に事業実施予定者として選定いただいて以降、調査や準備を進め、2023年3月より「北九州響灘洋上ウインドファーム」の建設を進めてまいりました。

今後、設備容量9,600kWの大型風車25基、最大出力22万kWの発電所として、20年間にわたり発電事業を行ってまいります。

本発電所は、営業運転開始時点では国内最大の洋上風力発電所になります。

当社は、これからも本発電事業を通じて北九州市の「グリーンエネルギーポートひびき」事業に協力していくとともに、「地域と歩む洋上ウインドファーム」を目指し、引き続き地域の皆さまのご理解を得ながら、本発電所を安全かつ安定的に運営してまいります。

なお、竣工式典（記者会見を含む）を4月下旬に予定しています。

<発電所の概要>

事業者	ひびきウインドエナジー株式会社 代表取締役 水町 豊
株主構成	九電みらいエナジー(株)、電源開発(株)、北拓(株)、西部瓦斯(株)、(株)クラフティア
発電所名	北九州響灘洋上ウインドファーム
愛称	Wind KitaQ 25 (ウインド キタキユウ ニジュウゴ)
所在地	福岡県北九州市若松区沖 (響灘)
最大出力	220,000kW (9,600kW の風力発電機を25基設置)
年間発電電力量	約5億 kWh
着工	2023年3月13日
運転開始	2026年3月 2日



<ウインドファームの全景>



<概要>

項 目		内 容
風 車	設 備 容 量 × 基 数	9,600kW×25基
	ロ ー タ ー 直 径	1 7 4 m
	高 さ (ブレード最高地点)	海水面より約 200m
	風 車 メ ー カ ー	V e s t a s
基 礎 形 式		ジャケット式 (着床式)
事 業 面 積 / 水 深		約 2,700ha/約 8~30m

<ウインドファームの愛称>

当社事業への親しみを抱いていただけることを目的として、発電所の正式名称「北九州響灘洋上ウインドファーム」の愛称を、北九州市にお住いの方を対象に当社 HP で募集し、以下のとおり決定しました。

決定した愛称 Wind KitaQ 25 (読み方：ウインド キタキュウ ニジュウゴ)

愛称の説明 風を表す「Wind」と北九州市を表す「KitaQ」を組合せた愛称です。

「Q」は風車羽根が回った時の軌道とタワーの部分で、「25」は風車の基数と完成年度を表現しています。

考案者 ペンネーム「あかね」様 (北九州市在住・20代女性)

愛称募集期間 2025年7月～8月

ロゴマーク 愛称に込められた思いを基に、以下のロゴマークを製作しました。



<お問い合わせ先>

ひびきウインドエナジー株式会社 電話番号：093-981-4362